

## 地域の皆様に愛される会社を目指す

私たちの創業の精神は  
「地域の皆様に愛される会社」を目指すということです。

現在、私たちが日々お葬式のお手伝いをさせて頂いているのは、  
地域の皆様との関わりを何よりも大切にしてきたからです。

変化の激しい時代だからこそ、万が一何があるのか分からない時代だからこそ  
変わらず大切にしていけるべきものと考えております。

わたしたち株式会社セレモニー宝典の経営理念は  
「人の心を考え抜き地域の皆様にあんしんと信頼をお届けする」  
ということです。

お葬式は、悲しみと不安を伴います。  
だからこそご遺族の皆様と同じものを見て、同じものを感じていただけることが  
大切だと思っております。

核家族化・人間関係の希薄化・宗教観の希薄化などが重なり、  
お葬式への価値観も多様化しております。

様々な考え方があななかで、  
ご遺族の皆様が故人様らしい納得したお別れのかたちを選択できるように  
お手伝いをさせて頂くことが私たちの使命です。

皆様が安心して  
故人様に「ありがとう」と感謝の気持ちをお伝えできる  
時間と空間をご提供させていただきます。

永遠に続く大切なテーマに真摯に向き合い続け、  
これからも地域の皆様と共に歩んで参ります。

### Our Vision

#### 人を強みに、ライフエンディングの領域で 地域包括企業を目指す

1. 人材育成を大切に、人の成長が企業の成長
2. 会社が社員にとって「あんしん」「安全」な場であることを大切にする
3. 地域の総合相談窓口として異業種と協業し、地域の役に立つサービスを提供する

Ceremony  
Houten

お葬式から始まる皆様との長いご縁

株式会社 セレモニー宝典  
室長

柳 幸一



「人の心を考え抜き地域の皆様に安心と信頼をお届けする」という経営理念のもと  
地域の風習や葬儀に精通したスタッフによる万全のサポート体制で、  
皆様が安心して故人様に「ありがとう」と感謝の気持ちをお伝えできる  
時間と空間をご提供させていただきます。



葬儀のことなら何でもお気軽にお問い合わせください

☎ **0120-16-4242** 365日24時間受付

自社式場・ホール案内

ヴィラハウス宝典エヴリ式場



〒329-1233  
栃木県塩谷郡高根沢町大字宝積寺1801-1  
JR東北本線「宝積寺駅」から車で10分

ヴィラハウス宝典ファミリア式場



〒329-1233  
栃木県塩谷郡高根沢町大字宝積寺1801-1  
JR東北本線「宝積寺駅」から車で10分

宇都宮河内ホール 東式場



〒329-1104  
栃木県宇都宮市下岡本町3728-8  
JR東北本線「岡本駅」車で7分

### 会社概要

会社名 株式会社セレモニー宝典  
代表者 代表取締役 荒井 一夫  
所在地 〒329-1232 栃木県塩谷郡高根沢町光陽台4-17-5  
電話 028-675-1101  
創業 昭和32年4月

ホームページはこちらから▶▶▶  
<https://www.houten.co.jp/>

Ceremony  
Houten



## お葬式から始まる皆様との長いご縁

宝典がいつまでも、地域の方々から必要とされる葬儀社でありたい。

お葬式だけのお付き合いに留まらず、いつまでもお客様と繋がらせていただけるようなご縁を紡いでいきたいです。

セレモニー宝典に入社するまでは、長く異業種の営業職に従事していました。「未知の世界で、携わったことのない業種にチャレンジしたい」という想いを抱き、葬儀業界に飛び込みました。

今ではこの仕事为天職だと感じているので、あの頃の決断は正解でしたね。

入社前は、「そもそも、お葬式って何だろう」「どのように進めていくものなのだろう」と具体的なイメージが湧かないほど。基礎的な知識すら持ち合わせていないところからのスタートでした。知識不足により数多くの失敗を経験しましたが、「次はもっとお客様に寄り添いたい」という気持ちを大事にお葬式を積み重ねて参りました。

印象に残っているエピソードがあります。

ご自宅でのご葬儀をご希望されたお客様がいらっしゃいました。そこで、故人様をご自宅にお連れしようと思ったものの、お部屋の荷物が予想以上に多く、お運びするのが難しいという問題に直面しました。

故人様との最期の時間をご自宅でゆっくり過ごしたい。そんなお客様の想いを叶えるべく「お荷物を弊社の倉庫でお預かりします」と提案しました。タンスなどの家具を運び出してお部屋のスペースを確保し、無事ご自宅で故人様をお見送りしました。

「いいお葬式になりました、ありがとうございます」

お葬式の最後には、このような感謝の言葉をいただき、大変嬉しかったです。一件のお葬式でのご縁をきっかけに、初盆のご準備を一任いただきました。親身になってお客様に寄り添おうと努めた結果が、次のお手伝いに続く関係性へと繋がりました。

お葬式に携わらせていただく上で、お客様のお名前を必ず覚えるだけでなく、私の名前を知っていただくことを大切にしています。

話し方や言葉遣いに気を付けながら、お互いご挨拶をすることで「困った時には柳さんにお願いしよう」というイメージが育まれるのではないかと思います。何かあったときにお客様から頼っていただけるような存在になりたいですね。

この業界に携わり始めて20年以上になりますが、葬儀の勉強に終わりはありません。

葬儀の文化が変化し、近年はお葬式自体を初めて経験するお客様が増加しました。右も左も分からず、困っているお客様に対して、適切なアドバイスをお伝えしていく。お客様の気持ちを第一に考え、故人様への想いを形にできるようなお見送りのお手伝いをさせていただきます。

セレモニー宝典が長く地域の方々から信頼される葬儀社になれるように。葬儀の知識をさらにつけて、さらにお客様に貢献できるように精進していきます。



The Philosophy of Ceremony Houten  
地域の皆様に愛される会社を目指す

# Koichi Yanagi